

令和5年度(2023-2024) 9月商工会理事委員会 議事録ドラフト

日 時: 令和6(2024年) 9月18日(水) 12:00~13:30

会 場: 三水会センター会議室 (ハイブリッド形式)

出席者: 19名(うち名誉会長、名誉会員、理事委員12名、代理2名、オブザーバー2名、事務局長)

欠席者: 6名(うち会長委任4名、代理委任2名)

司 会: 東 遼佑 幹事

1. 商工会会長連絡 (石川隆次郎 会長)

昨日、Greater Houston Partnership(GHP)主催で1,600名の参加者が集まる大イベントが開催され、Whitmire市長がState of the Cityの演説を行った。同氏は共和党の勢力が強いテキサス州議会で50年以上も民主党の議員として活躍してこられ、ヒューストン市においては今後の8年間に安全や教育を最大限に重視しつつ、このまちをBest Run Cityにすると宣言した。一方、昨日より開催されているGASTECはガスとエネルギー関連の世界最高権威の展示会で、日本人も含め参加者7000人、来場者5万人と聞いている。今後もガスが重要なエネルギー源であることや、ヒューストンがエネルギー・キャピタルとして渦中にある都市であることを再認識するようなイベントである。

2. 総領事館連絡 (長沼善太郎 総領事、望月新介 領事)

①10月11日に総領事館とGHPが共催して、脱炭素の取組に関するシンポジウムを開催する。関連すると思われる企業の方々に対して資料をお送りするので、ご関心がある方は是非ご参加いただきたい。この事業は、経済関連の人的交流を促進するための事業(「草の根交流支援事業」)として外務省予算で実施するものであり、当館としては、今後も皆様のニーズに合った様々な事業を開催していきたいと考えている。明年度の事業計画については来年1月を目途に作成する予定であり、これに先立ち、商工会の皆様のご要望をお伺いするための資料を10月にお送りするので、ご意見のある方は是非ご連絡いただきたい。(長沼総領事)

②オクラホマ州のPinnell副知事が当地を訪問し面談した際に、同州が企業誘致に力を入れているというお話を伺った。また、Stitt州知事は来月、Pinnell副知事は来年訪日する予定と伺っている。オクラホマ州がアピールしているポイントは、安定したエネルギーの供給が可能であること、風力発電の価格の安さでは同州がテキサスを州をリードしていること、エネルギー生産の45%以上が自然エネルギーであること、また子育てに適した州の全米トップ5に入っていること等であるそうだ。同州は、航空産業、防衛産業、観光産業に力を入れており、特に防衛産業においては今後州内に数多くの軍事基地ができることから、今後、ボーイング社等の防衛関連企業がオクラホマに拠点を置くことになるであろうという話であった。オクラホマ州進出にご関心ある企業様は、ぜひご連絡いただきたい。

(望月領事)

3. 幹事報告 (東 遼佑 幹事)

①理事委員の交代について

桜内企画調査委員長(JETRO Houston)の帰任に伴い、会長任命により後任の島田英樹氏(同機構)が新企画・調査委員長に就任することとなった。

②次期特命理事・委員長任命、ならびに次年度組織体制について (資料①-A & B)

先月の常任委員会にて役員8名が選出され、本会においては次期会長により特命理事5名、常設委員長7名が任命された。次年度の組織体制についての変更点は、副会長が5名から4名になったこと、また六者交流会担当の特命理事に代わり、JASH対応の特命理事の役職が新たに設けられたことである。

③定款改定について【承認事項】(資料②)

副会長の定員が 5 名となっているところ、次年度に向け 4 名のみ立候補を受け付けたため、1 名が空席となった。協議の結果、副会長は現「5 名」から「4 名以上」と定款を変更することが承認された。これにより、時の会長と理事委員が協議の上、相応しい方がいる場合には副会長職を依頼し、副会長の人数に柔軟性をもたせることが可能となる。尚、当該決議については、10 月の常任委員会にて追認手続きを行うこととする。

④JBA Houston Foundation の寄付方針について (資料③-A & B)

2024 年 3 月に、JBAH Foundation から\$26K を補助したのを最後に、日本語補習校への寄付が一時的ではあるが、数年間不要となった。そのため、役員会で協議の結果、会員の皆様に寄付をお願いする趣旨を明確化し、金額、及び寄付先に関する方針・Operational Donation Policy のドラフトを作成し、10 月に向けて最終化していくこととなった。ドラフトを確認のうえ変更や追加がある場合は、今月中にご連絡いただきたい。

<参考>同 Foundation は 1998 年、商工会名誉会員である故新井清吾氏から商工会に対して 50 万ドルの寄付をいただき、それを基に Foundation が慈善団体として 1998 年に設立されたもの。寄付に関しては、日本教育・日本文化に関するプログラムまたはそれに類似する適切なプログラムにのみ使用することが新井氏のご意向となっていたが、定款にはそのような縛りは無い。そこで、役員会にて協議の結果、過去に補習校に拠出した分(約 60 万ドル)で、新井氏からいただいた 50 万ドルはすでに使い切ったこととする理解で合意した。今口座に残っている金額(29 万ドル)と今後会員の皆様から頂く寄付金については、日本関連の寄付先を優先させつつも、随時、理事委員会で協議し、寄付先の対象をさらに拡大して機動的かつ有効に地域への貢献等に拠出していくこととする。

4. 新規入会申請について (東 遼佑 幹事)【承認事項】

定款第二条第二項に従い、下記の正団体会員 1 社と準会員 2 名の入会申請を全会一致で承認した。

*正団体会員

①会社名: i-PRO Americas Inc. (資料④)

申請者・責任者: 江口将美 (エグチ マサミ)氏

連絡先: 8550 Fallbrook Drive, Suite 200, Houston, TX 77064

TEL: 714-315-7855

Email: yasuaki.kubota@us.i-pro.com

Web Site: <https://us.ijj.com/jp>

入会希望月: 2024 年 9 月

登録者数: 2 名

*準会員

①申請者: Lake, Stephen (レイク スティーブ)氏

連絡先: BroCoTec, LLC. (資料⑤)

1100 NASA PKWY STE 502, Houston, TX 77058

TEL: 281-532-6758

Email: slake@brocotec.com

Web Site: <https://www.brocotec.com/>

入会希望月: 2024 年 9 月

②申請者: Janvier, 身江子 (ジャンビエアー ミエコ)氏

連絡先: Quick USA, Inc. (資料⑥)

5525 Granite Parkway, Suite 640, Plano, TX 75024

TEL: 214-971-1928

Email: mieko@919usa.com

Web Site: <https://www.919usa.com/e/>

入会希望月: 2024 年 9 月

5. 他団体対応・日本庭園関連報告（杉本定省 特命理事）（資料⑦）

* 日本庭園関連報告

Hurricane Beryl 上陸後の臨時クリーンアップを8月24日に日米協会主催で開催し、Japan Festival 期間中も多くの方々に来園いただいた。次回の清掃ボランティアを12月初旬に開催すべく調整中なので、ご協力をお願い申し上げます。

* 日米協会関連報告

Japan Festival は9月7-8日、天候にも恵まれ大盛況のうちに終えることが出来た。来場者数をヒューストン市から待っているが最高人数を記録したと類推。寄付いただいた商工会およびスポンサーいただいた加盟各社、ボランティアの皆さまに感謝申し上げます。

* 日本人会関連報告

9月21日12:00には「敬愛の日のイベント」として在ヒューストンのシニアの方々（80歳以上）の方を対象にしたイベントを Chef Ding レストランで、9月28日14:30には「十二単衣のファッションショー」を三水会センターにて開催する。詳しくは [日本人会 HP](#)、お申込みは announcement@jagh.org まで。

6. 委員会関連事項

① ジャパンフェスティバル委員会（川原 剛 正会員；川上篤樹 JF 委員長代理）

* ジャパンフェスティバル 2024 開催結果報告

9月7日と8日の週末に開催された Japan Festival は、予報通りの快晴と心地よい気温に恵まれ、まさにフェスティバル日和となり、過去にも増して多くの皆様にご参加いただいた。商工会は、お馴染みとなったキッズ縁日として「金魚すくい、スーパーボールすくい、ヨーヨー釣り、輪投げ、ガラボン(くじ引き)」を出展した結果、今回は\$26,000の収益をあげ、備品経費の\$6,000を差し引き、収支は約\$20,000となった。詳しくは、10月15日発行のガルフストリームに報告記事が掲載されるので、ご覧いただきたい。ボランティアの皆様には、この場をお借りし改めてお礼申し上げます。尚、来年の開催時期については、現時点では未定となっている。

② 広報委員会（稲田徳弘 広報委員長）

* ガルフストリーム関連報告（資料⑧-A, B, C, D, E, & F）

5月に実施したガルフストリームの読者アンケート結果を踏まえた今後の広報誌の編纂方針案をメールにて展開し、理事委員から意見を募集した。寄せられた意見を踏まえた今後の方針は、理事委員へメールにて報告するとともに、ガルフストリーム9月号に掲載した。重要な改善事項については、今後の理事委員会にて継続して相談する。

今後の方針案として相談する内容は次の通り：①「発行責任者」の権限と責任につき理事委員会で決裁の上、文書化すること、②年間の記事構成案を年度ごとに理事委員会で採決頂くこと、③どのような発行形態を志向するか、会長、或いは理事委員会にて決裁頂くこと、④読者アンケートの取り方につき理事委員会にて決裁頂くこと、⑤来年度も理事委員の皆様からのビジネス記事のご寄稿をお願いすること。

<参考>現在のホームページでのアクセス数：毎月の発行日には、約300のユニークなアクセスがあり、毎月約450から650程度の読者のアクセスがある。

③ 企画・調査委員会（島田英樹 企画・調査委員長）

* 勉強会兼交流会の開催案内（資料⑨）

9月26日(木)午後5時より三水会センター会議室に、ANAのGXチームリーダーの吉川浩平氏を講師にお迎えし、「航空業界の脱炭素の取り組み～SAFを巡る最新動向～」というテーマでお話しいただく。講演会後には、軽食や飲み物を準備しており、引き続き交流会をお楽しみいただきたい。本日現在、定員40名を超える49名にお申込みいただいている。

* 今後の講演会について（資料④）

現在企画中の講演会は、以下の通り：

1) 11月8日(金)、もしくは16日(土)：日本テキサス医学振興会(JMTX)との共催ウェビナー

JMTX 所属産業医、栄養士、カウンセラーを講師に迎え、「駐在員・家族の健康管理」(仮)についてお話しいただく。本ウェビナーの内容や事前質問等を受け付けているので、ぜひご連絡いただきたい。

2) 11月21日(木): 廣瀬直己氏(東京電力ホールディングス元社長)による特別講演会@United Way

3) 11月23日(土): 宇宙セミナー@日本語補習校オーデトリウム

④ゴルフ委員会 (尾根敬介 特命理事; 石川隆次郎 会長兼ゴルフ委員長代理)

*第578回テキサス会ゴルフ開催結果報告 (資料⑩)

9月15日(日)に第578回テキサス会ゴルフトーナメントが The Golf Club at Cinco Ranch にて開催され、61名にご参加いただきました。参加費の収入合計は\$7,320、プレー&食事代、次回用の賞品代を含めた支出合計は\$73,219.90となり、商工会からの持ち出しは\$1.90という収支結果となった。今回は、皆様からご寄付頂いた賞品のみを参加者に提供し、追加で賞品の購入はしなかった。次年度は、ENEOS Americas Inc.よりゴルフ委員長をお迎えし、ゴルフ会を3回開催する予定となっており、すでに引継ぎを終えている。

⑤教育委員会 (小澤宏康 教育委員長)

*補習校関連報告

昨年は生徒の在籍数が485名であったが、今年足元では561名となっており、来年4月に向けての試算では627名へとさらに増加することが見込まれている。これに伴い、クラス数も現在の27から来年は31クラスへと増えることが予想され、追加の教員募集が必須となってくるので、教職にご興味のある方にはぜひご連絡いただきたい。また、今年11月2日に開催予定の運動会については、4月から駐車場スペースが限られていることから、低学年と高学年に分けて2部制で開催することを検討している。

7. 事務局関連事項 (小林浩子 事務局長)

*次年度年間会議 (資料⑫)

次年度の会議スケジュールのドラフトができたので、参考にしていただきたい。但し、まだ調整中の日程もあるので、日程が確定次第、後日あらためて最終版を配布する予定。

*会員消息 (HP「[会員専用ページ](#)」参照)

2024年9月15日現在: 名誉会員数 12名、正個人会員数 888名、(正団体会員数 115社)、準会員数 54名、総会員数 954名。準会員のグレン権藤氏のご逝去により、退会となった。

以上。

■ 8 Officers (役員)

President (会長)
HAMADA, SATOSHI (濱田 哲)
 Mitsubishi Corporation (Americas)

The 1st Vice-President (第一副会長)
 <六者交流会 (主)>
KAWAKAMI, ATSUKI (川上 篤樹)
 Sumitomo Corporation of Americas

Vice-President 2 (副会長)
 <ジャパンフェスティバル (主)/JF 委員長>
ASANO, KENICHI (浅野健一)
 Mitsui & Co. (U.S.A.), Inc.

Vice-President 3 (副会長)
 <ピクニック(主)/文化委員長>
AKAMA, SATORU (赤間 悟)
 Daikin CTNA, Inc.

Vice-President 4 (副会長)
 <ピクニック(副)>
ISHIKAWA, TAKAJIRO (石川隆次郎)
 Mitsubishi Heavy Industries America, Inc.

Vice-President 5 (副会長)
 <ソフトボール委員長>
OKAMOTO, SUNAO (岡本素直)
 Osaka Gas USA Corporation

Secretary (幹事)
HIGASHI, RYOSUKE (東 遼佑)
 Mizuho Bank, Ltd.

Treasurer (会計幹事)
FUTAMI, MAKI (二見真紀)
 Deloitte & Touche LLP

JBA Houston Foundation, Inc.
 (会計幹事)

Executive Director (事務局長)
KOBAYASHI, HIROKO (小林浩子)

Administrative Assistant (事務員)
**Sansui-kai Center Library
 & Volunteer Activities**
 (三水会センター図書館・ボランティア活動)

Honorary President (名誉会長)
NAGANUMA, ZENTARO (長沼善太郎)
 Consulate-General of Japan

■ 8 Committee Chairpersons (常設委員長)

Japan Festival (JF 委員長) VP 2
 <ジャパンフェスティバル (主)>
ASANO, KENICHI (浅野健一)
 Mitsui & Co. (U.S.A.), Inc.

Public Relations (広報委員長)
 <ゴルフストリーム>
INADA, NORIHITO (稲田徳弘)
 Japan Organization for Metal and Energy
 Security (JOGMEC)

Planning & Research
 (企画・調査委員長) <セミナー>
SHIMADA, HIDEKI (島田英樹)
 Japan External Trade Organization
 Houston (JETRO)

Culture (文化委員長) VP 3
 <ピクニック (主)>
AKAMA, SATORU (赤間 悟)
 Daikin CTNA, Inc.

Softball (ソフトボール委員長) VP 6
 <ソフトボール>
OKAMOTO, SUNAO (岡本素直)
 Osaka Gas USA Corporation

Golf (ゴルフ委員長)
 <テキサス会ゴルフ>
OKUYAMA, HISAO (奥山久雄)
 ENEOS Americas Inc.

Education (教育委員長)
NAGAOKA, MANABU (永岡 学)
 Sumitomo Corporation of Americas

JEIH 補習校運営委員会

Life-Style・Information
 (生活・情報委員長)
NEMOTO, MAKIKO (根本真樹子)
 Kintetsu International Express (U.S.A.), Inc.

Showing Japan
 (ショーイング・ジャパン)

■ 5 Advisors (特命理事)

<他団体対応・日本庭園 (主)>
SUGIMOTO, SADAMI (杉本定省)
 All Nippon Airways Co., Ltd

<安全・危機管理/広報副委員長>
TAKEHARA, MASARU (竹原 優)
 Marubeni America Corporation

<ジャパンフェスティバル(副)>
KAWAHARA, TAKAHARU (川原孝春)
 Kuraray America, Inc.

<ジャパンフェスティバル(副)>
DORO, KATSUNOBU (泥 克信)
 Kaneka America Holdings, Inc.

<JASH 対応>
ISHIKAWA, TAKAJIRO (石川隆次郎)
 Mitsubishi Heavy Industries America, Inc.

Note

Honorary President (名誉会長) 1 名

Honorary Members (名誉会員) 11 名

Board of Directors (常任委員) 115 名
 (正団体会員 115 社)

Regular Individual Members
 正個人会員 888 名 (常任委員 115 名含)

Associate Members (準会員) 54 名

Total Members (総会員数) 954 名

Executive Committee Members (理事委員)
 Officers (9), Committee Chairpersons (8)
 Advisors (5), JBA Houston Foundation, Inc.
 (Treasurer) (1)

Executive Director (事務局長) (1 名)

Japan Business Association of Houston Organizational Structure 資料①-B

ヒューストン日本商工会組織図(10/1/2024-9/30/2025)(敬称略) (事務局内部用 案)

■8 Officers(役員)

President (会長)
HAMADA, SATOSHI (濱田 哲)
 Mitsubishi Corporation (Americas) (61)

The 1st Vice-President (第一副会長)
 <六者交流会 (主)>
KAWAKAMI, ATSUKI (川上篤樹)
 Sumitomo Corporation of Americas (45)

Vice-President 2 (副会長)
 <ジャパンフェスティバル (主)/JF 委員長>
ASANO, KENICHI (浅野健一)
 Mitsui & Co. (U.S.A.), Inc. (71)

Vice-President 3 (副会長)
 <ピクニック(主)/文化委員長>
AKAMA, SATORU (赤間 悟)
 Daikin CTNA, Inc. (76)

Vice-President 4 (副会長)
 <ピクニック(副①)> (38/G59)
ISHIKAWA, TAKAJIRO (石川隆次郎)
 Mitsubishi Heavy Industries America, Inc.

Vice-President 5 (副会長)
 <ソフトボール委員長>
OKAMOTO, SUNAO (岡本素直)
 Osaka Gas USA Corporation (33)

Secretary (幹事)
HIGASHI, RYOSUKE (東 遼佑)
 Mizuho Bank, Ltd. (3)

Treasurer (会計幹事)
FUTAMI, MAKI (二見真紀)
 Deloitte & Touche LLP (2)

JBA Houston Foundation, Inc. (会計幹事)

Executive Director (事務局長)
KOBAYASHI, HIROKO (小林浩子)

Administrative Assistant (事務員)
Sansui-kai Center Library & Volunteer Activities
 (三水会センター図書館・ボランティア活動)

Honorary President (名誉会長)
NAGANUMA, ZENTARO (長沼善太郎)

as of 09/15/2024

■5 Advisors (特命理事)

SUGIMOTO, SADAMI (杉本定省) All Nippon Airways Co., Ltd. (3) <他団体対応・日本庭園>
TAKEHARA, MASARU (竹原 優) Marubeni America Corporation (21) <安全・危機管理/広報副委員長>
KAWAHARA, TAKAHARU (川原孝春) Kuraray America, Inc. (35) <ジャパンフェスティバル(副)>
DORO, KATSUNOBU (泥 克信) Kaneka America Holdings, Inc. (26) <ジャパンフェスティバル(副)>
ISHIKAWA, TAKAJIRO (石川隆次郎) Mitsubishi Heavy Industries America, Inc. (38/G59) <JASH 対応>

■8 Committee Chairpersons (常設委員長)

Japan Festival (JF 委員長) VP 2
 <ジャパンフェスティバル(主)>
ASANO, KENICHI (浅野健一)
 Mitsui & Co. (U.S.A.), Inc. (71)

Public Relations (広報委員長)
 <ガルフストリーム>
INADA, NORIHITO (稲田徳弘)
 Japan Organization for Metal and Energy Security (3)

Planning & Research (企画・調査委員長) <セミナー>
SHIMADA, HIDEKI (島田英樹)
 Japan External Trade Organization Houston (JETRO) (3)

Culture (文化委員長) VP 3
 <ピクニック (主)>
AKAMA, SATORU (赤間 悟)
 Daikin CTNA, Inc. (76)

Softball (ソフトボール委員長) VP 5
 <ソフトボール>
OKAMOTO, SUNAO (岡本素直)
 Osaka Gas USA Corporation (33)

Golf (ゴルフ委員長)
 <テキサス会ゴルフ>
OKUYAMA, HISAO (奥山久雄)
 ENEOS Americas Inc. (11/G33)

Education (教育委員長)
NAGAOKA, MANABU (永岡 学)
 Sumitomo Corporation of Americas (45)

Life-Style・Information (生活・情報委員長)
NEMOTO, MAKIKO (根本真樹子)
 Kintetsu International Express (U.S.A.), Inc. (2)

Showing Japan (ショウイング・ジャパン)

<ガルフストリーム編集委員派遣>
 会長企業から1名

<インフォーマルセミナー兼交流会>
 ボランティア企業を募り、企画調査委員会傘下で活動
 例:Pasona (1)、KDDI (7)、KPMG (2)、BRP (2)

<輪番制 (5社) で ピクニック (副②)>
 INPEX (17) → Marubeni America Corporation (21) → Marubeni-Itochu Tubulars America Inc. (11) → Chiyoda Intl (14) → Toshiba Intl Corp (24)

<輪番制 (4社) で副会長/ソフトボール委員長>
 Osaka Gas (33) → Tokyo Gas (35) → ENEOS Group (33) → JERA Americas Inc. (24)

<輪番制 (5社) でゴルフ委員長>
 MHI Group (59) → ENEOS Group (33) → JERA (24) → Osaka Gas (33) → Tokyo Gas (35)

<輪番制 (10社) で運営支援担当> KDDI (7) → Marubeni America Corporation (21) → Satake (8) → Kureha (10) → Tadano (5) → Sojitz (8) JFE Steel (6) → Marubeni-Itochu Tubulars America Inc. (11) → INPEX (17) → Chiyoda International (14)

<毎年 社会科理科教室・工場見学>
 ANA (3), Daikin CTNA (76), JAXA (9), Toshiba Intl (24)

<輪番制(3社)で社会科工場見学>
 Kaneka America Holdings, Inc. (26) Kuraray America, Inc. (35)

補習校運営委員会
JICA

※青枠内の企業は理事委員会には出席しない。
 ※青字の企業は、要確認。 ※カッコ内の数字は登録会員数。

2024-2025 年度新組織体制について

(2023-2024 の覚書を次年度用にアップデートし、青字で加筆。)

※2024 年 5 月 22 日開催の役員会にて次年度(2024-2025)の体制つき協議し、会長輪番制等、基本的な体制は今年度より導入した体制をそのまま継続することとなった。

※2024 年 27 日開催の役員会にて、次年度(2024-2025)の体制につき、以下 3 点につき協議した:

- ①副会長職に欠員が 1 名出ることが分かり、9 月の理事委員会にて定款を再度改定し、副会長を「4 名以上」と変更することが提案され、了承された(8 月常任委員会でも報告済)。
- ②特命理事として「JASH 対応」の役職を新たに設けることが提案され、9 月の理事委員会にて次期会長より任命されることとなった。
- ③役員については立候補制の選挙、特命理事と常設委員長については会長任命となっているが、商工会への貢献意欲のある会員企業から幅広く募ることができるようにするなどの工夫(新規の特命理事ポジションなど)につき議論していくことが提案された。

2023 年 6 月理事委員会の協議にもとづき、以下の 3 点を反映させた体制を提案:

1. 婦人部会の完全廃止: 2013 年 10 月に婦人会が休会となり、その活動の一部を引き継ぐ生活情報委員会が立ち上げられた。生活情報委員会の活動が機能し拡大している現在、婦人部の復活は不要であるという判断から、この度正式に婦人部を廃止することとする。

2. 部会の廃止: 業界関係者が会合する事は今の企業統治文化では馴染まず、部会内の活動が少なくとも過去十数年以上休止していること、また次期部会長の選出が毎年難航している部会があることから、部会を廃止することとする。

尚、現在部会が唯一担当しているイベントであるテキサス会ゴルフについては、常設委員会(ゴルフ委員会)を新たに設け、運営を簡素化したうえで、会員登録数の 10 名以上の企業を中心に輪番制で幹事を担当していただくこととする。

<参考経緯>1994-2004 年の期間は商工会がジャパンフェスティバルの「共催団体」となっており、6 部会が中心になってフェスティバルを運営していたが、その後はスポーツ委員会傘下のテキサス会ゴルフのみを輪番制で担当。時代とともに、部会内の活動はほぼ皆無となった。

※尚、統計上、部会の情報は役に立つため、事務局がアップデートしている会員マスターリスト上では引き続き内部情報としてデータを残しておくこととする。

3. イベント担当企業の負担の平等化: 特定の会員企業に負担が集中しないように配慮するため、商工会イベントだけでなく、補習校関連イベント(工場見学・社会科&理科教室等)も考慮に入れる。また、会員登録数の多い企業を中心に輪番制で定例イベントを担当していただきつつ、小規模の企業からは個人レベルのボランティア派遣を募り協力を仰ぐ。

新組織体制と主な変更点

1. 【会長・副会長】

・過去十数年の組織拡大(個人会員数倍増)に伴い、第一副会長は 1 名、副会長を 3 名から計 5 名に増員する。(定款変更 8/2023)
→副会長を 5 名から 4 名以上と定款変更する。(定款変更 9/2024 承認、10/2024 追認予定)

今後は、時の会長と理事員で協議の上、相応しい候補者がいる場合は、副会長としてお迎えすることとする。

・当面は以下 5 社に会長職のローテーションに入っていただく。

・輪番案: 三菱重工業(38/G59)/会長 → 三菱商事(61)/VP1 第一副会長(次期会長) → 住友商事(45)/VP2
→ 三井物産(71)/VP3 → ダイキン(76)/VP4 ※ 2024-2025 年度は三菱商事が会長、VP は 1 から 4 まで順に異動。

・VP5(輪番制:JERA→大ガス→ENEOS GROUP→東ガス)については、上記ローテーションには入らない。

・イベント担当: VP が担当する定例イベントは、上記の輪番制に関係なく、以下の通り固定。

VP1: 六者交流会、VP2: ジャパンフェスティバル(主)/JF 委員長、VP3: ピクニック(主)/文化委員長、VP4: ピクニック(副)、VP5: ソフトボール委員長。

・VP2 と VP3 と VP5 は、それぞれジャパンフェスティバル委員長、文化委員長、ソフトボール委員長を兼務する。

2. 【特命理事】

・**安全・危機管理担当の兼務**：総領事館主導で過去に行っていた安全対策協議会は過去数年にわたり実施されておられず、緊急時の周知方法も時代とともに変わってきている(電話連絡網→Email→Web Site/SNS)ことから、現在はガルフストリームの記事執筆や商工会 HP のアップデートが中心の活動となっている。このため、安全危機管理担当の特命理事は、広報副委員長としてガルフストリームの編集長補佐を兼務する。

・**六者交流会担当**：ヒューストンがホストで開催する際に、適宜、追加で特命理事の役職を設けることがあった。来年(2024)以降の六者交流会の在り方によっては、今後調整が必要となってくる可能性あり。 → ヒューストン開催の前年、当年のみ、特命理事を任命。従って 2024-2025 年度は担当無しとする。

・**ジャパンフェスティバル担当**：特命理事の 2 社が副担当。

・**ピクニック担当**：会員登録数の多い副会長企業 (VP 3) が主幹事、VP 4 が副幹事を担当する。さらに、会員登録数 10 名程度の 5 社には輪番制で副担当を依頼する。輪番制については、副会長兼ピクニック委員長が調整役として対応する。

・**他団体対応・日本庭園担当**：他団体対応と Hermann Park Conservancy との連絡も含めた日本庭園を担当。但し、2024-2025 年度には JASH 対応担当が追加されたため、日米協会は含まない。

・**JASH 対応担当**：日米協会の対応を専門とする。(2024-2025 年度に追加)

3. 【常設委員長】

・**Japan Festival (JF) 委員長**：新たなジャパンフェスティバル (JF) 委員長会を設置し、副会長のうち 1 名 (VP 2) が JF 委員長 (主幹事) を兼務する。(定款変更 8/2023) クラレ(35)、カネカ(26)の 2 社には、副担当の特命理事としてボランティアを派遣していただく。(両社は補習校の工場見学も輪番制で担当しているため、副担当のみ) 主な担当内容は、商工会が担当する「キッズ縁日」の運営。

・**文化委員長**：従来どおり、文化委員長がピクニックの主幹事。副会長のうち 1 名 (VP 3) が文化委員長を兼務する。また、副会長企業のうちもう 1 社が副幹事 (VP 4) となり、次年度の文化委員長に備えて経験を積んでいただく。もう 1 社の副幹事は 10 名以上会員登録をしている企業 5 社で輪番制。輪番制の調整については、文化委員長が行う。

(輪番案：東芝→INPEX→丸紅→千代田→伊藤忠丸紅 Tubulars) ※青字の候補企業 2 社については、要確認。

※一社副幹事企業を追加することで、主幹事と事務局の負担を軽減。

※共催団体の日本人会にもボランティア派遣を依頼。

・**ソフトボール委員長**：ソフトボール大会を主管し、輪番制の企業を 1 社増やして 4 社で対応。副会長 (VP 5) との兼務。同 4 社には、テキサス会ゴルフの委員長も輪番制でご貢献いただく。但し、同じ年度に両委員長を兼ねることはしない。

(輪番案：JERA(24)→大阪ガス(33)→東京ガス(35) →ENEOS Group(33)*) ※輪番に問題なしと確認済み。(6/21/24)

*ENEOS Group (33): ENEOS Americas Inc.(11)+ JX Nippon Oil Exploration (U.S.A.) Limited.(18)+ Nippon Chemical Texas Inc.(4)

・**ゴルフ委員長**：テキサス会ゴルフトーナメントを主管し、企業 5 社(うち 4 社はソフトボール委員長を担当する企業)で輪番、年 2-3 回開催(開催回数はゴルフ委員長が決定)。ゴルフ委員長は、1 社が通年で担当し、他運営支援企業に対して協力を依頼する。(ゴルフ委員長と運営支援企業の役割については、ゴルフ委員長と運営支援企業の協議により決定される)。具体的なゴルフ会幹事業務はゴルフ場の手配、組み合わせの決定、運営支援会社との調整、開催案内の通知、収支管理、理事委員会での報告等となる。基本は背広幹事を無くす方針であることから、ゴルフ委員長自身がゴルフをされない方の場合は、必要に応じて委員長の輪番を調整すること。

(委員長輪番案：MHI Group* → ENEOS Group → JERA → Osaka Gas → Tokyo Gas)

※輪番については問題なしと確認済み。(6/21/24) Updated: 8/19/24

*MHI Group (59): Mitsubishi Heavy Industries America, Inc. (38) + Mitsubishi Heavy Industries Compressor International Co. (11) + Mitsubishi Logisnext Americas Inc. (8) + Equipment Depot, Inc. (2)

・**ゴルフ運営支援企業**：テキサス会ゴルフトーナメントについて、ゴルフ委員長からの依頼の下で、当年のゴルフ会の運営支援を担当する。運営支援企業はゴルフ委員長にはならない。運営支援の役割については、ゴルフ委員長からの依頼に基づき決定される

(例① ゴルフ委員長、他 2 社のゴルフ運営支援企業が年 3 回のゴルフ会幹事を輪番で担当、例②ゴルフ委員長が年 3 回のゴルフ会幹事を担当し、当日の運営支援(受付、商品管理など)をゴルフ運営支援企業に依頼する)。

下記 10 社を候補に輪番とし、ゴルフ委員長やゴルフ運営支援企業が同年度に他のイベント幹事と重ならないように調整する。また、基本は背広幹事を無くす方針であることから、ゴルフ運営支援企業からテキサス会への参加予定がない場合は、必要に応じて輪番を調整すること。

(輪番案: INPEX (17) → Chiyoda International (14) → KDDI (7) → Marubeni America Corporation (21) → Satake (8) → Kureha (10) → Tadano (5) → Sojitz (8) → JFE Steel (6) → Marubeni-Itochu Tubulars America Inc. (11))

※運営方法を簡素化し、ゴルフ委員長の会社および運営支援企業の負担を軽減する工夫をする。(例: 背広幹事や賞品数を減らす)

※事務局のサポートを得ながら、適宜運営支援企業の輪番制に追加する候補企業を募り、検討する。

※2024-2025 年度の運営支援企業は、KDD と Marubeni America Corp. がご承諾済み。(8/28/24)

その他の青字の候補企業は要確認。後日、メールにて事務局より全運営支援担当となる候補企業へ協力要請の頭出しを行う。

※ゴルフ委員長は運営支援企業と協議の上、具体的な支援内容を調整し、依頼することとする。

※簡素化後の運営では、事務・準備で 1~2 名、当日 2~3 名のボランティアで対応可能と今年度の実務担当者よりコメントあり。

(6/21/24) (Updated 8/19/24)

・**企画・調査委員会**：同委員会傘下にあった部会は廃止。

定例講演会に加え、ネットワークキングを主旨としたインフォーマルなビジネスセミナー&交流会も企画し、ボランティア企業・個人に運営に協力していただく。(例:Pasona, KDDI, KPMG, BRP) → 但し、2023-2024 はエネルギー、政治経済等、アンケートにおいてニーズの高かったテーマを優先。

・**三水会センター図書館とボランティア活動**：生活・情報委員会と連携しつつ、事務局が担当。

・**ショーイングジャパンと生活情報委員会**：ショーイングジャパンは、事務局直属から生活情報委員会傘下の活動とすることで、各活動グループの連携と協力体制を強化する。(但し、それぞれ異なる Fund Raising Activity があるため、従来通り会計は分けている。)

・**婦人部会**：2013 年 10 月に婦人部会長が空席となり、活動休止となった。(当時は、婦人部会長=会長夫人)

その後も組織図上では名前は残してあるが、実質的な活動はしていないため、このたび正式に削除。(定款変更 8/2023)

婦人部会に代わって立ち上げられた生活情報委員会が、一部の活動を引きついで機能している。

・**教育委員長**：補習校の運営委員長が同役職に着任。現時点では、三井物産→三菱商事→住友商事 で輪番制となっている。

2024 年 3 月末までは中尾様(三井物産)が委員長、4 月以降は小澤様(三菱商事)、2024=2025 年度 10 月から 2 年間は、住商に引き継がれる予定(その後は、2 年毎の輪番を想定)。

4. 【部会】

・部会は削除。(定款変更 8/2023)

・5 部会が輪番で幹事担当していたテキサス会ゴルフ(年 3 回)は、新たにゴルフ委員長を設けて、会員数が多い企業を中心に輪番制で幹事を依頼。(1994-2004 年の期間、部会が中心となりジャパンフェスティバルを「共催」として運営していた経緯あり。)

5. 【補習校の工場見学の担当企業】

担当企業が希望する場合は、商工会イベント担当の負担を軽減するよう配慮する。(例:クラレとカネカ) また、工場見学を受け入れる企業を増やすことで、特定の企業にかかる負担を軽減する。

2023-2024 年度 工場見学再開に協力する企業例: Mitsubishi Logisnext Americas Inc. (8)

<2024-2025 年度にむけての課題>

1. 六者交流会の在り方によっては、さらに調整が必要。
→ 2024 年 5 月の役員会で、ヒューストンが開催地となる前年、当年のみ特命理事を任命することを確認済み。
2. 今後のジャパンフェスティバルへのかかわり方によっては、さらにイベント担当の調整が必要。(アーティスト招聘の件)
→ 2024 年 6 月の役員会にて JF2024 については商工会より 3 万ドルの支援金拠出を決議(修正予算手続き無し)。この支援金はアーティスト招聘に限る物ではなく、JF 全般に対する寄付とする。但し、次年度以降については日米協会と今後の持続的な JF 運営等につき要協議。
3. 安全危機管理体制について、総領事館との整理が必要。
→ 2024 年 6 月の役員会にて協議の結果、災害発生時の邦人の安否確認は総領事館の責任で実施していただくこととする。商工会は、あくまでも HP やガルフストリーム、メールによる注意喚起、情報共有のみを行う。
4. 商工会への貢献意欲のある会員企業から理事委員企業を幅広く募ることができるようにするなどの工夫(新規の特命理事ポジションなど)につき検討する。(8/27/24)
5. 商工会およびファウンデーションから拠出する寄付のガイドラインと寄付先
→ JBA Houston Foundation の寄付方針/Operational Donation Policy ドラフトを二見会計幹事が作成、8 月の役員会で確認した。9 月の理事委員会で共有し、理事委員にも追加・変更点につきご確認いただき、10 月に最終化していくこととする。

以上。

ヒューストン日本商工会定款の一部変更について1. 変更の主旨

- (1) 現状の定款(第四条第二項)では、「副会長 5 名」と規定されている(2023 年 7 月に改訂)。副会長は、商工会が関与するイベントの執行や会長補佐を行う立場であり、幅広い企業からの協力を募りつつ、年度ごとの運営体制に柔軟性を持たせる観点から、副会長の定員を「5 名」ではなく、「4 名以上」として変更するもの。

2. 変更する項目(1) 第四条 第二項 役員

- (a) 本会の活動ならびに運営は以下の役員によって行われるが、常任委員会に管理される。

会長

第一副会長

副会長 5 名 (以下略)

- (b) 会長、第一副会長、副会長 5 名、幹事および会計幹事は、毎年 8 月の定時総会において常任委員会によって選出され、任期は次に続く 10 月 1 日から 1 年間、あるいは適任の承継者が選出されるまでとする。

【変更後の案】第四条 第二項 役員

- (a) 本会の活動ならびに運営は以下の役員によって行われるが、常任委員会に管理される。

会長

第一副会長

副会長 ~~5 名~~ **4 名以上**(以下略)

- (b) 会長、第一副会長、副会長 ~~5 名~~ **4 名以上**、幹事および会計幹事は、毎年 8 月の定時総会において常任委員会によって選出され、任期は次に続く 10 月 1 日から 1 年間、あるいは適任の承継者が選出されるまでとする。

ARTICLE IV Section 2 Officers

- (a) Activities and operations of the Association shall be conducted, subject to the control of the Board of Directors, by the officers, consisting of the following:

President

First Vice President

Three (~~5~~ **4 or more**) Vice Presidents

(The rest is omitted.)

- (b) A President, a First Vice President, five (~~5~~ **4 or more**) Vice Presidents, and a Secretary and a Treasurer shall be elected by the Board of Directors at the regular meeting of Directors in August of each year, and shall serve for a term of one (1) year from the next following October 1, or until their respective successors shall have been duly elected and qualified.

※この改定に伴い、定款において「役員」「副会長」に関連する部分を修正する。

以上

JBAH Foundation の寄付方針について

議題

2024年3月に、JBAH Foundation から\$26,000 を補助したのを最後に、日本語補習校への寄付が一時的ではありますが、数年間不要となったため、ヒューストン日系企業の皆様に寄付をお願いする趣旨の明確化、金額、及び寄付先に関するガイドラインを制定することの議論をさせていただきたい。

背景

1998年、商工会名誉会員である故新井清吾氏からヒューストン日本商工会（以下、商工会）に対して50万ドルの寄付をいただき、それを基に Foundation が慈善団体として1998年に設立されました。この寄付に関して、故新井氏の意向は以下の通りです：

「JABH はこの寄付金を、日本教育・日本文化に関するプログラムまたはそれに類似する適切なプログラムにのみ使用すること。新井氏はこの寄付金を不動産やオフィス、記念碑などに使用することを望んでいない。」この趣旨は、書面では残されておりません。なお、JBAHF の定款には以下のように記されています（原文は英語です）：

「この財団は、慈善的、科学的、文学的、教育的目的のために組織されています。① 慈善的、科学的、文学的、教育的目的の事業に直接従事すること、及び② 慈善的、科学的、文学的、教育的目的を支援するために、現金または財産、またはその両方を組織化された慈善的、科学的、文学的、教育的機関または団体（501C(3)）に寄付すること。」特に日米交流や日本文化の発展については言及されていません。

昨年度までは、JBAHF からはヒューストン日本語補習校への寄付が主な寄付先でしたが、他にも過去にはテキサス大学 MD アンダーソン癌センター、ヒューストン近代美術館、日本テキサス医学振興会、能登震災救済など様々な団体へ寄付を行ってまいりま

した。商工会の会員の皆様には、商工会の会費請求とともに **Voluntary Contribution** として商工会会費の約 1 割の寄付をお願いしていました。年間の **JBAHF** の寄付収入は約 **37,000** ドル、例年、運営費を除いた約 **30,000** ドルが前述の団体への寄付に充てられていました。現在、財団の現金預金は約 **29** 万ドルです。

提案

提案 1

By Law の目的と故新井氏の意向を踏まえ、添付の **Operational Policy** をドラフトしました。寄付依頼のプロセスとして、寄付依頼が **JBAH Foundation** の目的に沿っている旨を、対象団体に記入していただく、目的以外の寄付については役員の全一致による決定ができるようにしました。内容をご確認の上、コメントや追加の条項があればお知らせください。

提案 2

来年度の寄付依頼については、例年通りの金額とさせていただきたく考えています。今年、商工会から拠出したヒューストン **ISD** への寄付や **Japan Festival** への寄付なども、**JBAHF** からの拠出として提案いたします。商工会の会費は講演会やヒューストンの日系ビジネスへの貢献、発展を目的に使用したいと考えています。

以上、ご確認のほどよろしくお願いたします。追加のご質問や修正点がありましたら、お知らせください。

Operational Policy for Making Donations

1. Purpose

The foundation is organized exclusively for charitable, scientific, literary, and educational purposes. The foundation aims to:

1. Engage directly in undertakings for charitable, scientific, literary, or educational purposes.
2. Support charitable, scientific, literary, or educational undertakings by making contributions of cash or property, or both, to organized charitable, scientific, literary, or educational bodies or institutions recognized under section 501(c)(3) of the Internal Revenue Code.

2. Scope

This policy applies to all donations made by the foundation, including cash donations, grants, and in-kind contributions, with a specific focus on supporting initiatives related to Japanese culture and education in Houston.

3. Objectives

- a. **Mission Alignment:** Ensure that all donations support the foundation's mission to promote Japanese culture and education in Houston and align with the foundation's strategic goals.
- b. **Transparency:** Maintain transparency in the decision-making process for donations to build trust and ensure effective use of funds.
- c. **Compliance:** Ensure compliance with legal and regulatory requirements related to charitable donations.

4. Donation Approval Process

- a. **Eligibility Criteria:** The foundation will consider donations to entities or projects that promote Japanese culture, education, or related charitable activities in Houston. Eligible recipients include non-profit organizations, educational institutions, cultural organizations, and community groups.

b. Review and Approval: All proposed donations must be reviewed and approved by the foundation's designated committee or board of directors. The review process will assess:

- Alignment with the foundation's mission to support Japanese culture and education in Houston.
- The potential impact of the donation on the community and the recipient organization.
- The credibility and reputation of the recipient organization.

c. Documentation: All donation requests must be accompanied by a formal proposal or application detailing the recipient, the purpose of the donation, and how it supports Japanese culture and education in Houston.

d. Exception for Unanimous Board Decision: In exceptional cases where a donation request does not strictly align with the standard eligibility criteria but is deemed to have significant merit, the board of directors may approve the donation based on a unanimous decision. Such decisions will be documented, including the rationale for approval and any specific conditions attached to the donation.

5. Distribution and Reporting

a. Disbursement: Approved donations will be disbursed according to the terms agreed upon with the recipient. Payments will be made through secure and traceable methods.

b. Record Keeping: Detailed records of all donations, including amounts, recipients, purposes, and dates, will be maintained. These records will be used for financial reporting and auditing purposes.

c. Impact Reporting: The foundation will request and review impact reports from recipients to assess the effectiveness and outcomes of the donations. This ensures that donations are utilized as intended and provides valuable feedback for future giving.

6. Conflict of Interest

a. Disclosure: Any potential conflicts of interest related to donation decisions must be disclosed to the foundation's designated committee or board of directors.

b. Resolution: The foundation will address and resolve any conflicts of interest to ensure impartial and ethical decision-making in the donation process.

7. Legal and Ethical Compliance

a. Regulations: The foundation will comply with all relevant laws and regulations governing charitable donations and financial transactions.

b. Ethical Standards: Donations will be made in accordance with high ethical standards to maintain the foundation's integrity and reputation.

8. Policy Review

All amendments to this policy must be approved by the foundation's board of directors or designated governing body.



i-PRO Americas Inc.
8550 Fallbrook Drive, Suite 200, Houston, Texas 77064

2024年8月7日

ヒューストン日本商工会会長 殿

商工会入会の申し込み（正団体会員）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、貴商工会に正団体会員として入会致したく本状及び入会申込書をお送り
申し上げます。

何卒よろしくご審議の上、新規加入のご承認を賜りますようお願い申し上げます。

- 申請者名：（漢字とカタカナ）江口 将美 / エグチ マサミ
- 会社名：i-PRO Americas Inc.
住所：8550 Fallbrook Drive, Suite 200, Houston, TX 77064
電話番号：+1/714-315-7855
メールアドレス：yasuaki.kubota@us.i-pro.com
- 入会希望年月： 2024年9月
- 申請者以外の登録者名（2名以上の場合）：
（漢字とカタカナ）久保田 靖顕 / クボタ ヤスアキ

敬具

**JAPAN BUSINESS ASSOCIATION OF HOUSTON
MEMBERSHIP APPLICATION**

DATE: August 7, 2024

Dear Mr. President:

I hereby apply for membership in your Association. If I am accepted as a member, I promise to comply with and observe the By-laws, Rules and Regulations of the Association.

Signed by:

Masami Eguchi

9D7797BD24324A2

(Applicant signature / 署名)

INFORMATION TO BE SUPPLIED BY APPLICANT

■ Class of Membership / 会員タイプ : REGULAR / 正会員 (Co. & Individual) [] ASSOCIATE / 準会員

■ Full Name of Applicant / 申請者名* (in English, print or type) Masami Eguchi

(in Japanese) 江口 将美

Full Name of Applicant's Spouse / 配偶者名 (optional) (in English, print or type) _____

(in Japanese) _____

** (Spouse's email address) _____

* In case of REGULAR membership, the applicant must be the representative of Houston office who will serve as a director of the JBAH Board upon approval of membership by Executive Committee.

** If your spouse wishes to receive information or announcement of JBAH events, activities, etc., please provide his/her email address.

■ Company Name / 会社名: i-PRO Americas Inc.

Company Affiliation / 日本の本社: i-PRO Co. Ltd.

Address / 住所: 8550 Fallbrook Dr., Suite 200, Houston, TX 77046

Phone Number / 電話番号: 714 - 351 - 7855

Email Address: yasuaki.kubota@us.i-pro.com

Web Site: https://corp.i-pro.com/en

■ **Type of Industry / 業種** : (Choose one)

- Steel (鉄鋼) General Merchandise & Chemical Products (物資・化学品)
 Machinery・Electronics (機械・電子) Energy (エネルギー)
 Transportation・Services・Finance・Trade (運輸・サービス・金融・貿易)
 Other (その他) Please specify : (その他の場合は、業種を明記してください) : _____

■ **Description of Business / 事業概要** :

Selling and marketing high performance (AI-driven) surveillance and security cameras to school districts, federal/municipal governments, and public sectors (railroad companies, airports, and arenas)

■ **Reason for Applying: (Check all that apply) / 入会理由 (Check all that apply)** :

- Networking (ネットワーキング)
 Japanese Business Information (日系企業情報)
 Attend JBAH Business Seminars & Events (セミナー等イベントへの参加)

Please explain the reason in your own words. / ご自身の言葉で入会理由をご記載ください。

To contribute Houston local society and support Japanese local community (cultural and education environment) in addition to establishing and promoting i-PRO brand in large Houston Area.

■ **Two Sponsors appear below** (For Associate members only. / 準会員の場合のみ推薦者を記入してください) : *

1. Sponsor's Name (print) _____

Sponsor's Company Name _____

2. Sponsor's Name (print) _____

Sponsor's Company Name _____

*(Sponsors must be JBAH regular members. Please attach the recommendation letters when you submit this form.)

■ **Membership beginning (入会希望月)** : September, 2024
(Month) (Year)

The applicant is requested to return this completed form to the Executive Director of the Association, who will in turn present it to the President, Executive Committee or Board of Directors for consideration and action.

The address of the Association is: Ashford Crossing □, 1880 S. Dairy Ashford Road, Suite 170, Houston, TX 77077

Attn: Ms. Hiroko Kobayashi, Executive Director

Phone: 281-493-1512 Email: info@jbahouston.org

[revised: 9/20/23]



BroCoTec, LLC

1100 NASA Parkway

Suite 502

Houston, TX 77058

www.brocotec.comnkemberling@brocotec.com

713-565-4TEC



Takajiro Ishikawa-sama
President, Japanese Business Association of Houston
2651 Briar Forest Dr, Unit 105
Houston, TX 77077

Dear Ishikawa-sama,

I hope this letter finds you well. My name is Nathaniel Kemberling, and I am the President & CEO of BroCoTec, LLC, a Houston-based Managed Service Provider specializing in IT and cybersecurity solutions. With over 28 years of experience in the industry, I have had the privilege of leading a dedicated team that strives to deliver exceptional technology solutions to businesses across various sectors.

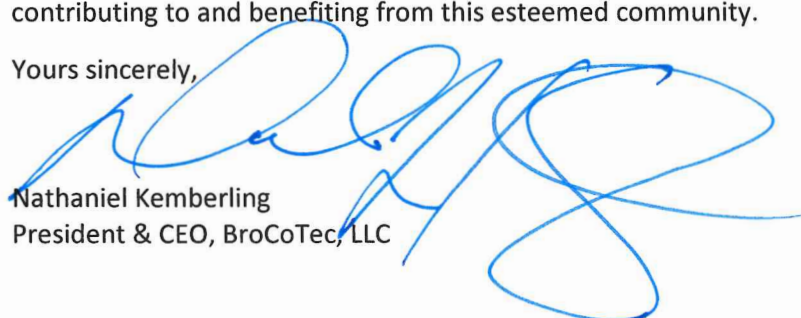
I am writing to express my sincere interest in becoming an associate member of the Japanese Business Association of Houston. My motivation for joining the association is driven by a deep respect for Japanese business practices and a desire to foster meaningful relationships with Japanese business leaders in our community. I am keen to learn from the rich experiences and perspectives that your esteemed association's members can offer, and I believe that BroCoTec can also contribute positively to this dynamic network.

At BroCoTec, we understand the paramount importance of cybersecurity in today's interconnected world. Our expertise ranges from providing comprehensive security assessments to implementing robust defense mechanisms that safeguard businesses against evolving cyber threats. I am confident that our services can be of significant value to the members of the Japanese Business Association of Houston. For instance, we recently collaborated with a national premier dredging and marine infrastructure firm, transforming their new river dredge into a fully functional floating office with state-of-the-art IT infrastructure and security measures.

By becoming an associate member, I hope to actively participate in and contribute to collaborative initiatives that enhance the security and operational efficiency of businesses within the association. I am enthusiastic about the prospect of sharing knowledge, exchanging ideas, and working together towards common goals.

Thank you for your consideration. I am eager to engage with the members of the Japanese Business Association of Houston and to support the association's mission. I look forward to the possibility of contributing to and benefiting from this esteemed community.

Yours sincerely,

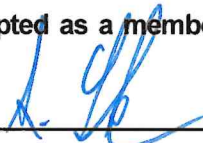

Nathaniel Kemberling
President & CEO, BroCoTec, LLC

**JAPAN BUSINESS ASSOCIATION OF HOUSTON
MEMBERSHIP APPLICATION**

DATE: August 5, 2024

Dear Mr. President:

I hereby apply for membership in your Association. If I am accepted as a member, I promise to comply with and observe the By-laws, Rules and Regulations of the Association.



(Applicant signature / 署名)

INFORMATION TO BE SUPPLIED BY APPLICANT

■ **Class of Membership / 会員タイプ** : REGULAR / 正会員 (Co. & Individual) ASSOCIATE / 準会員

■ **Full Name of Applicant / 申請者名*** (in English, print or type) Stephen Lake

(in Japanese) _____

Full Name of Applicant's Spouse / 配偶者名 (optional) (in English, print or type) _____

(in Japanese) _____

**(Spouse's email address) _____

* In case of REGULAR membership, the applicant must be the representative of Houston office who will serve as a director of the JBAH Board upon approval of membership by Executive Committee.

** If your spouse wishes to receive information or announcement of JBAH events, activities, etc., please provide his/her email address.

■ **Company Name / 会社名**: BroCoTec

Company Affiliation / 日本の本社: _____

Address / 住所: 1100 NASA PKWY STE 502 Houston, TX 77058

Phone Number / 電話番号 : 281 - 532 - 6769

Email Address: slake@brocotec.com

Web Site: https://www.brocotec.com/

2024年 07月 24日

ヒューストン日本商工会御中

推薦状

このたび、ヒューストン日本商工会の準会員（Associate）として入会ご希望の Stephen Lake 様（勤務先 Brocotec 社）を推薦いたします。

推薦者署名：

推薦者氏名：和田 靖彦

推薦者役職：Vice President

所属会社名：KITZ Corporation of America

2024年7月16日

ヒューストン日本商工会御中

推薦状

このたび、ヒューストン日本商工会の準会員（Associate）として入会ご希望の **Stephen Lake** 様（勤務先 BroCoTec 社）を推薦いたします。

推薦者署名：

推薦者氏名：Kai Yasuoka

推薦者役職：VP

所属会社名：Shintech Inc.



拝啓

この度は貴会の入会手続きに関するご案内を賜り、誠にありがとうございます。以下に、貴会への入会希望に関する情報を記載いたします。

【記載項目】

1. 会社名、住所、電話番号、責任者名

Quick USA, Inc
150 East 52nd Street, Suite 17001 New York, NY 10022
212-692-0850
山田 幸生(やまだ ゆきお)

2. 入会希望年月

2024年9月

3. 入会会員数

1名
ジャンビエアー身江子(じゃんびえあー みえこ)
214-971-1928
mieko@919usa.com

4. 登録会員配偶者名

N/A

これらの情報を基に、貴会の入会手続きを進めていただけますようお願い申し上げます。尚、本書類と共に「Membership Application」を同封いたしております。ご査収のほどよろしくお願いいたします。

敬具

**JAPAN BUSINESS ASSOCIATION OF HOUSTON
MEMBERSHIP APPLICATION**

DATE: 8/16/ 2024

Dear Mr. President:

I hereby apply for membership in your Association. If I am accepted as a member, I promise to comply with and observe the By-laws, Rules and Regulations of the Association.

Mieko Janvier (Mieko Janvier)
(Applicant signature / 署名)

INFORMATION TO BE SUPPLIED BY APPLICANT

■ **Class of Membership / 会員タイプ** : [] REGULAR / 正会員 (Co. & Individual) [] ASSOCIATE / 準会員

■ **Full Name of Applicant / 申請者名*** (in English, print or type) Mieko Janvier

(in Japanese) ジャンビエアー身江子

Full Name of Applicant's Spouse / 配偶者名 (optional) (in English, print or type) N/A

(in Japanese) N/A

**(Spouse's email address) N/A

* In case of REGULAR membership, the applicant must be the representative of Houston office who will serve as a director of the JBAH Board upon approval of membership by Executive Committee.

** If your spouse wishes to receive information or announcement of JBAH events, activities, etc., please provide his/her email address.

■ **Company Name / 会社名**: Quick USA Inc.

Company Affiliation / 日本の本社: 株式会社クイック

Address / 住所: 5525 Granite Parkway, Suite 640 Plano, Texas 75024 USA

Phone Number / 電話番号 : 214 - 971 - 1928

Email Address: mieko@919usa.com

Web Site: https://www.919usa.com/e/

■ **Type of Industry / 業種** : (Choose one)

- Steel (鉄鋼) General Merchandise & Chemical Products (物資・化学品)
 Machinery・Electronics (機械・電子) Energy (エネルギー)
 Transportation・Services・Finance・Trade (運輸・サービス・金融・貿易)
 Other (その他) Please specify : (その他の場合は、業種を明記してください) : 人材紹介会社

■ **Description of Business / 事業概要** :

QUICK USA, Inc.はニューヨーク、ロサンゼルス、オレンジカウンティ、ダラス、シカゴ、アトランタ、メキシコ (アグアスカリエンテス、ケレタロ) の北米 8 拠点にて、現在アメリカで活躍中の社会人や留学生の求職者の皆様の主に日系企業への転職・就職をサポートする「転職・就職エージェンシー」です。

■ **Reason for Applying: (Check all that apply)/入会理由 (Check all that apply)** :

- Networking (ネットワーキング)
 Japanese Business Information (日系企業情報)
 Attend JBAH Business Seminars & Events (セミナー等イベントへの参加)

Please explain the reason in your own words. / ご自身の言葉で入会理由をご記載ください。

ネットワークの拡大やセミナー/イベントの共催、名鑑へのリストアップ、広告掲載などの機会が得られる事やビジネスや個人レベルで日系コミュニティーへの貢献ができる為。

■ **Two Sponsors appear below** (For Associate members only. / 準会員の場合のみ推薦者を記入してください) : *

1. Sponsor's Name (print) Mayu Otake様

Sponsor's Company Name Inpex Americas Inc.

2. Sponsor's Name (print) Ryosuke Higashi様

Sponsor's Company Name Mizuho Americas

*(Sponsors must be JBAH regular members. Please attach the recommendation letters when you submit this form.)

■ **Membership beginning (入会希望月)** : September, 2024
(Month) (Year)

The applicant is requested to return this completed form to the Executive Director of the Association, who will in turn present it to the President, Executive Committee or Board of Directors for consideration and action.

The address of the Association is: Ashford Crossing II, 1880 S. Dairy Ashford Road, Suite 170, Houston, TX 77077
Attn: Ms. Hiroko Kobayashi, Executive Director

Phone: 281-493-1512 Email: info@jbahouston.org

[revised: 9/20/23]

2024年 8月 28日

ヒューストン日本商工会御中

推薦状

このたび、ヒューストン日本商工会の準会員 (Associate) として入会ご希望の
MIEKO JANVIER 様 (勤務先 Quick USA Inc.) を推薦いたします。

推薦者署名 : *Higashi Ryosuke*

推薦者氏名 : 東 遼佑

推薦者役職 : 幹事

所属会社名 : Mizuho Bank, Ltd.



2024年 8月 29日

ヒューストン日本商工会御中

推薦状

このたび、ヒューストン日本商工会の準会員（Associate）として入会ご希望のジャンビエアー身江子様（勤務先 Quick USA 社）を推薦いたします。

推薦者署名：

推薦者氏名：大竹真由

推薦者役職：President

所属会社名：INPEX Americas, Inc

INPEX Americas, Inc.

2800 Post Oak Boulevard, Suite 2450, Houston, Texas 77056

2024年9月18日
他団体対応得値委員長

他団体関連報告

<日本庭園>

1. 日本庭園清掃

Hurricane Beryl 上陸後の臨時クリーンアップを8月24日に日米協会主催で開催。
お陰様で Japan Festival 期間中も多くの方に来園いただいた。
次回の清掃ボランティアを12月初旬に開催すべく調整中。

2. Japan Festival

9月7-8日 天候にも恵まれ大盛況のうちに終わることが出来た。来場者数をヒューストン市から待っているが最高人数を記録したと類推。
寄付いただいた商工会およびスポンサーいただいた加盟各社、ボランティアの皆さまに感謝申し上げます

<日本人会>

3. 日本人会関係

1) 敬愛の日のイベント

在ヒューストンのシニアの方々（80歳以上）の方を対象にしたイベント。
今年は、5人組女性コーラスグループによる日本の歌などの余興もあり。
皆様、お友達とお誘いあわせてご参加を言待ちしています。

日時： 9月21日（土）12時～午後2時30分

場所： Chef Ding レストラン 14348 Memorial Dr., Houston TX 77079

会費： 80歳以上の方は無料（会員、非会員とも）

会員： 日本人会員 \$20、非会員 \$25

参加申込: announcement@jagh.org まで参加者のお名前、連絡先を記載してお早め
にお申し込み下さい。電話でのお申込みは 616-304-7695 松村様まで

2) 十二単衣のファッションショー

京都から着付けの先生、アシスタントの方々がヒューストンに来られ、十二単衣のファッションショーと平安時代の生活と着物のルール説明を行う。

日時：9月28日2時受付。2時半スタート

場所：三水会センター会議室

入場料：\$15（当日支払い） … 日本人会が徴収

申込： announcement@jagh.org

座席数は36席で、それ以上の申込の場合は立見。年齢は15歳以上。

※ このイベントの当日。補習校でも小学校6年から高校生を対象に開催予定。

以上

理事委員各位、

令和6年9月18日

広報委員長 稲田

広報誌編纂方針について

理事委員各位には、日頃よりご協力頂き、ありがとうございます。

事務局より発信頂きました、7月理事委員会の書面による報告&決議メールにおいて、読者アンケートを踏まえた今後の広報誌編纂方針案に係るご意見を募集、私の方針案をご提案しておりました。

ガルフストリームの運用においては重要な事項ですので、改めて今般の理事委員会で下記に沿ってご説明するとともに、ご相談させて頂きたいと思っております。

引き続きよろしくお願いたします。

記

1. 読者アンケートに対する9月号における読者への回答について
添付 の9月号読者回答ページの通りです。
2. 今後の方針案（添付 の7月理事委員会メールでの資料ご参照）

- i. 対応を決める方法を確認したい

広報委員長は編集を担っておりますが、発行責任者は会長となっておりますところ、「発行責任者」の権限と責任が明確でないため、発行責任者を辞退されたい旨、会長からご連絡を頂きました。本ご依頼のように、私の判断で理事委員会でのご意見を伺っておりますが、発行責任者に一任されるということが明確であれば、会長の判断にお任せ頂くことがよろしいかと思っております。

この点、理事委員会で決裁の上、文書化することを提案いたします。

- ii. 毎月の紙面構成案を決める方法を確認したい

紙面の作り方の細部は編集委員長に任せて頂ければよい（会員ではないボランティアが作業しても問題ない）と思っておりますが、記事の種類やボリュームなど、紙面構成が商工会のマネジメントの意向に合致しているかを確認するには、上の i.にも関連しますが、発行責任者に一任する場合は会長企業からの派遣編集員がチェックすることを提案します。或いは、理事委員会で定める場合には、毎月確認するのは冗長かと思っておりますので、年間の記事構成案を年度ごとに理事委員会で採決頂くことを提案いたします。

- iii. 広報誌の発行形態の事例紹介

事務局が、2019年に米国の他の商工会広報誌の形態を調べていました。概要を添付にまとめております。別途費用が発生するケースもあるかと思っておりますので、どのような

形態を志向するか、会長、或いは理事委員会にて決裁頂くことを提案いたします。

iv. 読者アンケートの取り方、ホームページの分析

編集会議でもこのあたりの意見は多く出ました。概要は以下の通りですが、別途費用が発生するケースもあり、会長、或いは理事委員会にて決裁頂くことを提案いたします。

- インセンティブを設ける（抽選で\$30 アマゾンカードなど）
- 督促メールを複数回送付する（今回督促なし）
- イベントなどでブースを設け、紙でもアンケートを取る

なお、現在のホームページでのアクセス数などは添付 の通りの状況です。毎月の発行日には、約 300 のユニークなアクセスがあり、毎月約 450 から 650 程度の読者のアクセスがありました。

v. ビジネス記事のご寄稿依頼

来年度も皆様からのビジネス記事のご寄稿をお願いいたします。

詳しくは添付 の通りです。

7月の理事委員会メールの時点で頭出ししておりますが、来年度の11月号は会長企業の三菱商事様からご提供頂きたく、よろしく願いいたします。

以上

添付資料：

9月号記事<読者アンケート 結果を踏まえた今後の対応について>

7月理事委員会メールでの広報委員会からのご相談

米国商工会の広報誌発行状況（2019年の事務局アンケートから稲田作成）

ガルフストリームホームページへのアクセス数について

来年度の理事委員によるビジネス記事寄稿について

2024年ガルフストリーム読者アンケート 結果を踏まえた今後の対応について

読者の皆様へ、

平素はガルフストリーム誌をご愛顧いただき、ありがとうございます。5月に実施しました「読者アンケート」には、多くの方々からご回答を頂きましたことに感謝いたします。7月号にて、アンケート結果をご報告させて頂きましたが、今回も多くの有用な情報が得られ、また、親身なご意見を頂きました。数か月かけて、編集部や商工会の理事委員会でもご意見を頂き、以下の通り、今後の対応案をまとめましたのでご報告いたします。

当面は以下の対応を進めていきますが、適宜、改善を進めていきたいと思っておりますので、引き続き、ご意見やボランティアでのご参加など、ご支援、ご協力を賜れば幸いです。

(編集委員長 稲田徳弘)

【アンケート結果報告について】

7月号にて、アンケート結果はご報告済みではありますが、ご参考までに結果の概要を再掲いたします。

1. 回答数

会員宛てのアンケート回答依頼のメールは1回、約1000名の会員宛てにお送りしました。回答数は60件、内、会員とご家族が53件でした。

2. 全体的な感想

概ね(8割程度の)、好意的なご回答を頂きました。読んだことがない方は5%(3名/60件)。ご家族での共有は、単身、Yes/Noが1/3ずつでした。

3. 人気記事ランキング

前回同様、「旅行記」や「ヒューストンウォーカー」、「レストラン紹介」など、日頃の生活に関連した記事が上位に入りました。「安全・災害対策」や「お助けマップ」、「テキサスメディカル」などの緊急時に参考になる記事も人気があり、多くのご意見を頂いた「駐妻日記」は、長きにわたって大好評の連載です。

4. 今後もっと取り上げてほしいカテゴリ

こちらも前回同様、「レストラン紹介」や「現地イベント情報」に根強い人気がある一方で、今回は、「政策関連」、「経済動向」、「脱炭素」といったビジネス関連記事へのご希望が多かったです。

5. ガルフストリームを知った経緯

商工会関連が9割で、補習校や知人からのご紹介が1割、その他は、ご主人が退職された元会員のご家族の方でした。

6. フィードバック・感想

9件のご意見を頂きました。要約すると、好意的なご意見の他には、①相当の労力に対して、(生活)情報は広報誌には不要になってきているので、発行頻度を減らしてはどうか、②駐妻日記での(強制的な)次の執筆者探しは苦痛、③駐妻日記のタイトルは不適切、④どこで手に入れられるか分からない、ということと理解しました。

【今後の対応について】

上述の6. フィードバックの4点に加えて、⑤(読者の意向の偏りを減らすためには)アンケート回答者数を増やす努力が必要、⑥(ご希望に沿って)ビジネス関連記事は一層積極的に取り入れるべき、と考えました。

以下、ご指摘の順番に改善案をご紹介します。

① 相当の労力に対して、(生活)情報は広報誌には不要になってきているので、発行頻度を減らす

実際に、寄稿の依頼から校正、レイアウトの修正など相当の労力をかけて、発行までの手順を踏んでおります。これは、寄稿頂いた方への敬意をもって、公開される文章がおかしなものにならない様にしたという編集委員の心遣いの表れでもあります。そもそも、ガルフストリームは、商工会の広報誌であり、商工会の活動を会員の皆様に周知することが第一の使命と考え、毎月の記事の構成を行っており、人気の生活情報は、商工会会員の生活向上を意図した補足的なもので

す。商工会活動をタイムリーに周知するためには、月刊誌であるべきと考え、発行頻度の変更は行いません。

他方で、どのような作業がなされているか、編集作業の実態を読者の皆様にご紹介する機会もあった方が、ボランティア参加の検討のためにもよい、という意見もありましたので、裏方の実情をどこかで掲載したいと考えております。

② 駐妻日記での強制的な次の執筆者探しは苦痛

こちらのご意見には大変申し訳なく、平にお詫び申し上げる次第です。

編集委員会としては、強制的に次の執筆者探しを寄稿者に依頼したことはなく、拒否できる仕組みでお願いをしていたつもりでした。実際に、次の執筆者が見つからなかった場合に、編集部にて別の方を探して繋げたこともありましたが、ご依頼において明確に拒否ができる旨を明示しておらず、誤解を生んでしまっていたと思います。今後は、次の執筆者探しが拒否ができることを明確にして、寄稿依頼活動を進めます。

③ 駐妻日記のタイトルは不適切

コンテンツ自体は人気記事であり、タイトルに問題があると理解しました。ヒューストンで生活する人の生活日記という内容を表す名として、先月の8月号から、「ヒューストン日記」と改めさせて頂いております。

④ どこで手に入れられるか分からない

今年度より、完全デジタル発行として、PDF形式での専用ホームページ掲載の形をとっております。PDFではスマートフォンで読みづらいというご意見もありますが、例えばHTML形式での掲載や、図書館など一部の施設での紙での配布など、掲載方法の変更を行うにはコストもかかることもあり、商工会理事委員会などでも協議の上、改善を進めてまいります。

⑤ アンケート回答者数を増やす努力が必要

統計的にサンプル数が少なすぎると全体の意向を把握することができません。少しでも回答者数を増やすため、商工会理事委員会などでも協議の上、①(抽選でギフトカードが当たるなどの)インセンティブを設定する、②商工会イベントと並行して行い、ブースにおいて紙での回答ができるようにする、③周知のため、アンケート実施中のメール連絡回数を増やす、などの対応を次回のアンケート実施時に取り入れることとします。

また、ホームページへのアクセス数を分析するなど、アンケート以外の方法で読者のご意向を把握する方法も検討していきます。

⑥ ビジネス関連記事は一層積極的に取り入れる

これまで同様、商工会理事委員会などで会員企業へ依頼して、ビジネス記事の寄稿をより一層集め、拡充します。

なお、アンケート結果を踏まえて今後の掲載記事を検討しておりますが、ご要望が少なかった記事も掲載しないわけではありません。商工会の活動を報告する広報誌としての役割を念頭に、今後とも掲載記事の適切な選択に努めてまいります。

ボランティアで成り立っている編集委員会ですが、今後も編集委員一同で心を込めた紙面づくりに努めてまいりますので、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年8月1日

広報委員長 稲田

読者アンケート 2024 の結果を踏まえた、今後の広報誌編纂方針について

理事委員各位には、日頃よりご協力頂き、ありがとうございます。

事務局より発信頂きました、7月理事委員会の書面による報告&決議メールにおいて、標記のアンケートを踏まえた今後の広報誌編纂方針案に係るご意見を募集しましたが、メールにて頂きました石川会長からのご意見のみでした。

また、編集会議でも意見を募集しましたが、抜本的な対応方針については具体的なご提案はありませんでした。

この状況を踏まえ、今後の対応を下記の通り取りまとめましたので、ご報告いたします。

添付 の9月号記事ドラフトについて、ご意見のある方は、8/15の初稿締め切りまでに、ご意見を頂きたく、引き続きよろしくお願いたします。

記

1. 寄せられたご意見と今後の方針案、9月号掲載記事案について

- 理事委員/編集委員から寄せられたご意見の要約

- i. 今回の対応案は不十分で、抜本的に在り方を考える時機に至っている
- ii. 編集委員の体制が、広報誌を制作する形態として不適切
- iii. 広報誌の発行形態が、現代のネット時代にはそぐわない
- iv. 広報誌でありながら、読者の把握や意見の回収ができていない

- 今後の方針案（ご指摘の通りと考え、以下が私の案の概要となります）

- i. 対応を決める方法を確認したい

広報委員長は編集を担っておりますが、発行責任者は会長となっておりますところ、「発行責任者」の権限と責任が明確でないため、発行責任者を辞退されたい旨、会長からご連絡を頂きました。本ご依頼のように、私の判断で理事委員会でのご意見を伺っておりますが、発行責任者に一任されるということが明確であれば、会長の判断にお任せ頂くことがよろしいかと思えます。

この点、理事委員会で決裁の上、文書化することを提案いたします。

- ii. 毎月の紙面構成案を決める方法を確認したい

紙面の作り方の細部は編集委員長に任せて頂ければよい（会員ではないボランティア

が作業しても問題ない)と思いますが、記事の種類やボリュームなど、紙面構成が商工会のマネジメントの意向に合致しているかを確認するには、上の i.にも関連しますが、発行責任者に一任する場合は会長企業からの派遣編集員がチェックすることを提案します。或いは、理事委員会で定める場合には、毎月確認するのは冗長かと思しますので、年間の記事構成案を年度ごとに理事委員会で採決頂くことを提案いたします。

iii. 広報誌の発行形態の事例紹介

事務局が、2019年に米国の他の商工会広報誌の形態を調べていました。概要を添付にまとめております。別途費用が発生するケースもあるかと思しますので、どのような形態を志向するか、会長、或いは理事委員会で決裁頂くことを提案いたします。

iv. 読者アンケートの取り方、ホームページの分析

編集会議でもこのあたりの意見は多く出ました。概要は以下の通りですが、別途費用が発生するケースもあり、会長、或いは理事委員会で決裁頂くことを提案いたします。

- インセンティブを設ける（抽選で\$30 アマゾンカードなど）
- 督促メールを複数回送付する（今回督促なし）
- イベントなどでブースを設け、紙でもアンケートを取る

なお、現在のホームページでのアクセス数などは添付 の通りの状況です。毎月の発行日には、約 300 のユニークなアクセスがあり、毎月約 450 から 650 程度の読者のアクセスがありました。

- 9月号掲載記事概要（アンケート結果の対応として、現時点でできることを掲載）
会長からも抜本的な対応を検討するよう意見があったことを含め、今後も改善案を検討していくことを明示する
その上で、現在できることを提示する（詳しくは添付 をご参照ください）

2. 今後のステップ

- 理事会、編集委員からのフィードバックを踏まえて、9月号記事を更新（本ご連絡）
8月号（8/15 発行）の駐妻日記は「ヒューストン日記」にタイトルを変更し、リレー方式の寄稿依頼に誤解があったことを記載し、詳細は9月号にて説明する旨掲
（この点についてはご異論がなかったため、実施予定）
9月号の最終版（8/15 初稿締め切り、9/15 発行）は、添付の通り更新しております。基本的には、議論のない範囲で方針を示し、引き続き議論が必要と思われる事項については、今後の課題としておりますので、ご了承頂ければ幸いです。
9月理事委員会で、今後の課題の対応についてご相談を継続

なお、

ビジネス記事については、添付 の通り来年度のリスト案を作成しました。9月理事委員会で、こちらでご相談させて頂きたいと思っております。

以上

添付資料：

米国商工会の広報誌発行状況（2019年の事務局アンケートから稲田作成）
ガルフストリームホームページへのアクセス数について
9月号記事改訂版＜読者アンケート 結果を踏まえた今後の対応について＞
来年度の理事委員によるビジネス記事寄稿について

資料⑧-D

【参考】米国商工会の広報誌発行状況

団体名	会報誌発行	一般公開 & 広告	発行形態	電子版の提供形態	掲載内容	編集作業
ヒューストン日本商工会 Japan Business Association of Houston	月に一度 12 ページ	部分的に 広告無し	印刷物 電子版	ホームページ上に PDF へのリンクを掲載	活動報告、議事録、会社紹介、現地イベント情報、旅行関連、ビジネス関連、芸術・美術・音楽・文化関連、現地安全情報、教育・子育て関、レストラン紹介、その他（医療関係、ハリケーン特集、駐在体験記など。）	事務局スタッフ ボランティア
南カリフォルニア日系企業協会 Japan Business Association of Southern California	月に一度 12 ページ	部分的に 広告掲載	印刷物	注：電子版を数年前に議論したが、印刷物を欲する会員が多くあったため、現在も印刷物で会員に配布している。紙代、発送費用は全体の企画・作成費用に占める%も高くなかったことも要因として挙げられる。	活動報告、現地イベント情報、ビジネス関連、芸術・美術・音楽・文化関連、現地安全情報、教育・子育て関連、その他（新入会員紹介、部会からのお知らせ、アメリカで活躍、する会員企業インタビューなど）	事務局スタッフ、外部業者、その他（毎号ではないが各部会の企画担当セクション）
ワシントン日本商工会 Japan Commerce Association of Washington, D.C., Inc.	年 10 回 20 ページ	部分的に 広告掲載	電子版	ウェブサイトに PDF 掲載と同時に会員向けメール配信	活動報、ビジネス関連、芸術・美術・音楽・文化関連	事務局スタッフ 外部業者
ロッキーマウンテン日系企業会 Japanese Business Association of the Rockies (JBAR)	いいえ	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
北カリフォルニア日本商工会議所 Japanese Chamber Commerce of North California	隔月 12 ページ	いいえ 広告掲載	印刷物 電子版	PDF	活動報告、現地イベント情報、ビジネス関連、レストラン紹介、その他（新規メンバー企業・代表紹介）	事務局スタッフ ボランティア

ポートランド日本人商工会 Shokookai of Portland	月に一度 約 15 ページ	いいえ 広告無し	電子版	ホームページ上に PDF で掲載	活動報告、現地イベント情報、芸術・美術・音楽・文化関連、現地安全情報、その他（リレー随筆として会員がもちまわりでエッセイを掲載）	事務局スタッフ その他（総務委員会担当者）
シカゴ日本商工会議所 Japanese Chamber Commerce & Industry of Chicago	年 10 回 平均 22 ページ	部分的に 広告掲載	印刷物	N/A	活動報告、議事録、会社紹介、ビジネス関連、芸術・美術・音楽・文化関連、その他（JCCC 基金交付先団体の Site Visit 報告も掲載）	事務局スタッフ 外部業者
デトロイト日本商工会 Japan Business Society of Detroit	月に一度 8 ページ	はい 広告無し	電子版	会員から登録されたメールアドレスへ一斉送信。	活動報告、現地イベント情報、旅行関連、ビジネス関連、芸術・美術・音楽・文化関連、現地安全情報	事務局スタッフ その他（専属スタッフ）
ジョージア日本人商工会 The Japanese Chamber of Commerce of Georgia	月に一度 20 前後	いいえ 広告掲載	電子版	ホームページ上に pdf で掲載。ただし会員のみ閲覧可能。	活動報告、議事録会社紹介、現地イベント情報	事務局スタッフ ボランティア

2019 年の事務局による各地の商工会へのアンケートによる。全米の商工会を網羅したものではない。

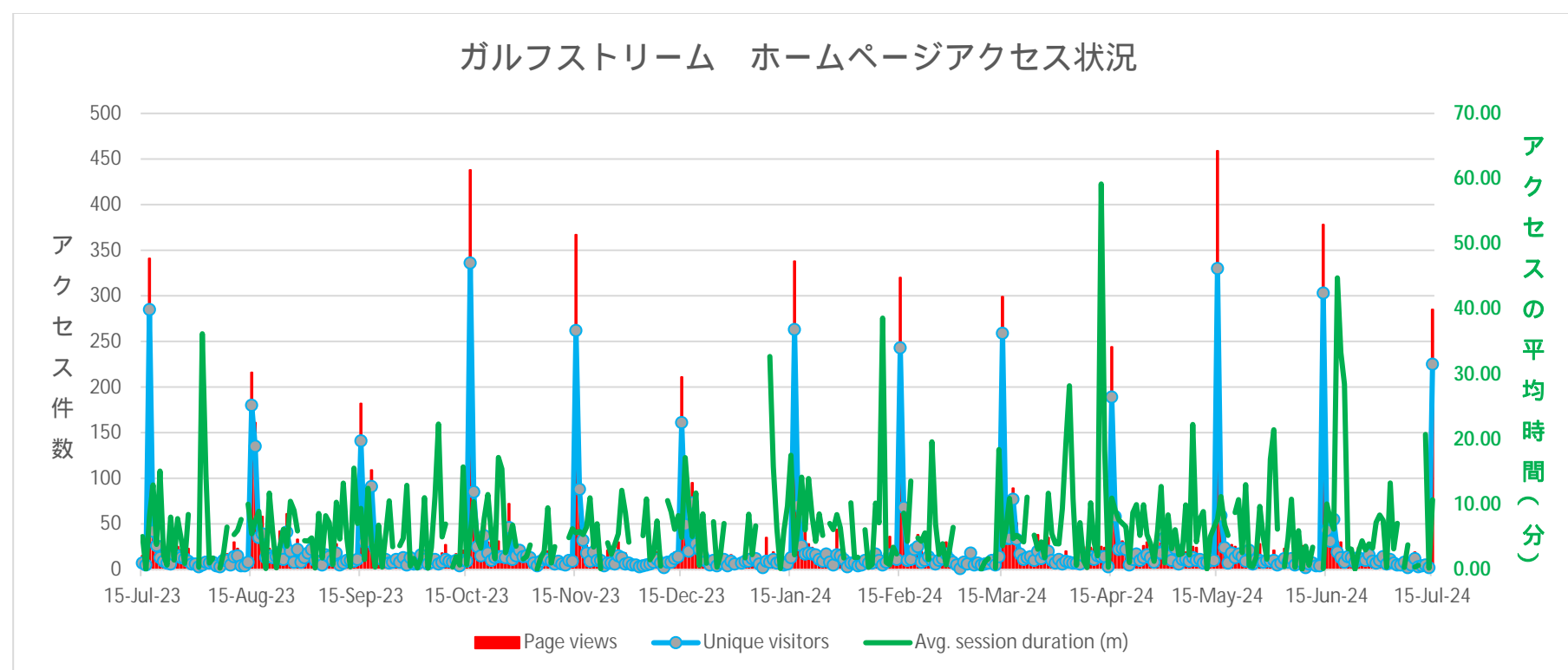
- ・ ロッキーマウンテン日系企業会は、広報誌なし
- ・ JBAH スタイル（PDF によるホームページ掲載）以上の電子版作成ではボランティアだけでは難しい
- ・ 掲載内容は類似
- ・ ページ数は 8 ページから 20 ページ程度。
- ・ 掲載頻度は隔月が一か所、他は月刊（シカゴは年 10 回）

ガルフストリームホームページへのアクセス数について

事務局の IT 担当者より、ホームページ管理サイトによるアクセスデータを入手いたしました。

以下のグラフの通り、得られたデータをご紹介します。

各ページのカウン트는なく、トップページのアクセスのみを示していますが、毎月の発行日（15日）に300程度のアクセスがみられます。



Page Views： その日にアクセスがあった延べカウント（同じ読者が複数回アクセスした回数を含みます）

Unique Visitor： その日にアクセスがあった独立したソースからのカウント（読者の数を示すと考えられます）

Avg. Session Duration： その日のアクセスの平均時間（分）

理事委員各位、

令和6年9月18日

広報委員会

来年度の理事委員によるビジネス記事寄稿について

理事委員各位には、日頃よりご協力頂き、ありがとうございます。

商工会機関紙として、駐在員視点の誌面作りを継続するため、引き続き、ビジネス記事のご寄稿についてご協力を頂きたく下記の通り、お願い致します。

記

1. ビジネス記事寄稿リストについて

昨年度のご寄稿に引き続き、別紙のリストの通りに、ご寄稿をお願い致します。

2. ビジネス記事寄稿のご留意点

- イベント等での対応が難しい場合は調整致しますが、極力リストに従って、ご対応頂ければ幸いです。
- テーマは、ビジネス関連を想定しておりますが、専門外の読者にも理解がしやすい書きぶりでのご執筆をお願いいたします。なお、テーマの重複を避けるため、ご担当記事のテーマはお早めにご連絡頂き、共有させて頂きたいと思います。
- ご担当の皆様には、記事執筆のルール詳細について別途具体的にご説明させて頂きます。
- 原則として広告の掲載は控えておりますが、ご執筆者の会社名には、ご希望によりホームページなどの URL ヘリンクを張らせて頂いております。

以上

別紙： ビジネス記事寄稿リスト案

ビジネス記事寄稿リスト案

2024 年度

	ご担当理事
10月	住友商事 ジャパンフェスティバル（2023 年年度から持ち越し）
11月	会長（三菱商事様）
12月	第一副会長（住友商事様）
1月	第二副会長（三井物産様）
2月	第三副会長（Daikin 様）
3月	第四副会長（Nippon Steel 様）
4月	第五副会長（JERA 様）
5月	第六副会長（MHI 様）
6月	幹事（Mizuho 様）
7月	会計幹事（Deloitte 様、
8月	広報委員長（JOGMEC）
9月	企画・調査委員長（JETRO 様）

2025 年度

	ご担当理事
10月	生活・情報委員長（KIE 様）
11月	他団体対応・日本庭園特命理事（ANA 様）
12月	安全・危機管理特命理事/広報副委員長（丸紅様）
1月	ジャパンフェスティバル（副）（Kuraray 様）
2月	ジャパンフェスティバル（副）（Kaneka 様）
3月	会長（住友商事様）
4月	第一副会長（三井物産様）
5月	第二副会長（Daikin 様）
6月	第三副会長（Nippon Steel 様）
7月	第四副会長（JERA 様）
8月	第五副会長（MHI 様）
9月	第六副会長（三菱商事様）

ご参考： 2023 年度実績

【ビジネス記事】

- ・ 10月号 広報委員長（石油・天然ガスの井戸の掘り方 その2）
- ・ 11月号 第一副会長（第26回テキサス州六者交流会）

- ・ 12月号 第一副会長（第25回テキサス州六者交流会開催）
- ・ 1月号 副会長（アメリカンフットボール（NFL）特集）
- ・ 3月号 副会長（アメリカの電気代はなぜ高い？ 電気料金から考える日米空調システムの違い）
- ・ 4月号 特命理事/領事館（日本庭園便り 2024 日本庭園改修作業 ご報告）
- ・ 5月号 副会長（ピクニック 2024 開催！）
- ・ 5月号 安全・危機管理特命理事（犯罪遭遇率は日本の100倍！ 数字から読み解くヒューストンの治安）
- ・ 5月号 会長（テキサス州から見る宇宙・ロケット産業 米国と日本の比較）
- ・ 6月号 副会長（テキサス州と日本の電力市場と家庭向け電力プランの違い）
- ・ 7月号 広報委員長（石油・天然ガスの井戸の掘り方 掘削コストにまつわるエトセトラ）
- ・ 8月号 生活・情報委員長（仮：ポストコロナ 2024年の旅行トレンド・トップ5）

【依頼とは別枠でご寄稿頂いたもの】

- ・ 11月号 特命理事/企画・調査委員長（定例講演会「ヒューストン、Texas生活を満喫する！」）
- ・ 1月号 特命理事/企画・調査委員長（定例講演会「米国の政治・社会・金融・経済動向～What's up 2024：選挙・高金利・技術革新」）
- ・ 3月号 領事館（ヒューストンの治安について）
- ・ 4月号 領事館（村林総領事離任挨拶）
- ・ 4月号 特命理事/企画・調査委員長（特別講演会「カーボンニュートラルに向けた日本の今後の課題」）
- ・ 6月号 領事館（長沼総領事着任の挨拶）
- ・ 6月号 特命理事/企画・調査委員長（定例講演会「Meet and Greet the Greater Houston Partnership」）
- ・ 6月号 領事館（ハリケーン・シーズン到来。災害への備えはできていますか？）



Ashford Crossing II 1880 S. Dairy Ashford Rd., Suite 170, Houston, TX 77077
Tel. 281-493-1512 / Email: sansuikai@jbahouston.org

令和 6(2024)年 8 月 吉日

ヒューストン日本商工会
会員各位

勉強会 兼 交流会のご案内 「航空業界の脱炭素の取り組み～SAFを巡る最新動向～」

国連の民間航空部門を所管する専門機関である ICAO(国際民間航空機関)は 2016 年に CORSIA(Carbon Offsetting and Reduction Scheme for International Aviation)を採択しました。それを受けて航空業界は 2035 年までの Carbon Neutral Growth および 2050 年の CO2 排出実質ゼロ達成に向けた脱炭素の取り組みを進めています。

一般的に'hard to abate sector'の一つと呼ばれる航空業界は、脱炭素手段が限られる中、2050 年の CO2 排出実質ゼロに向けては既存燃料の代替、すなわち SAF(Sustainable Aviation Fuel)の導入が最大の役割を果たすと言われており、ここ数年大手航空会社において SAF を本格導入の動きが見られ始めています。

SAF を巡っては、ICAO の定める世界共通ルールに加え、米国の SAF Grand Challenge に代表される産業振興政策、欧州の ReFuel EU Aviation といった SAF の供給義務化など、各地域の政策方向性にも多様性が見られ、環境価値認証方式の分断、原材料起因による供給量の制約、高止まりする価格、追加費用に対する顧客理解など、導入促進にあたり解決すべき課題が山積する状況も明らかになってきています。

本講演会では、長年、ANA にて航空燃料調達及び SAF の導入に従事し、現在は、SAF に留まらず脱炭素取り組み全般を担当される吉川 浩平様をお招きします。航空会社視点での SAF 導入のチャンスとリスク、今後の課題を把握する良い機会となるかと存じます。また、勉強会の後には、講師を交えての簡単な交流会を行います。皆様のご参加をお待ちしております

記

日 時： 令和 6(2024)年 9 月 26 日(木) 5:00 pm～7:30pm

5:00pm～6:00pm 勉強会

6:00pm～7:30pm 交流会

(ビール、ワイン、ソフトドリンク、簡単なおつまみ等ご用意します)

会 場： 三水会センター会議室
(Ashford Crossing II 1880 S. Dairy Ashford, Suite 170 Houston TX 77077)

対 象： ヒューストン日本商工会会員

定 員： 最大 40 名

講 師：



吉川 浩平 (よしかわ こうへい)

全日本空輸株式会社 経営戦略室 企画部 GX チーム リーダー (2024 年～現在)

2010 年全日本空輸へ中途入社後、主にジェット燃料調達業務に 10 年間従事、日本初の SAF サプライチェーン構築および定期運航便への導入を担当。調達部エネルギーチームマネージャー、企画部 GX チームマネージャー、IATA(国際航空運送協会) Commercial Fuel Working Group 常任委員を歴任。2024 年より企画部 GX チーム リーダーとして、航空脱炭素全般を担当。

お申込みサイト: <https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1724337426tMhWJtLU>

(ご登録締め切り: 9 月 19 日)

お問合わせ先: ヒューストン日本商工会事務局

Tel. (281) 493-1512 Email: sansuikai@jbahouston.org



JMTXSM
Japan Medical Association in Texas



JBAH[★] ヒューストン日本商工会
Japan Business Association of Houston

日本テキサス医学振興会 (JMTX) は、2022年10月にヒューストンの日本人臨床医を中心に設立されたノンプロフィット団体です。

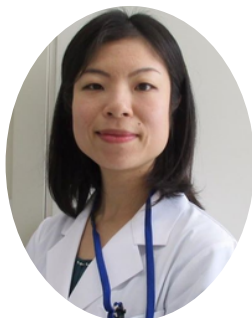
JMTX・ヒューストン日本商工会共催ウェビナー

駐在員の健康管理 ～海外で心身共に健康に働くために～

商工会のご協力のもと、日本テキサス医学振興会 (JMTX) のウェビナーを開催いたします。今回のウェビナーは駐在員の皆さんに向け、海外で健康にお仕事をしていくために大切なこと、健康管理のポイントやコツなどを取り上げます。産業医の茨木医師からは食事や睡眠などフィジカル面を中心にした健康管理について、職場メンタルヘルスリサーチアソシエイトの小風さんより心のケアについてお話頂きます。また、栄養士の川口さんよりアメリカでの健康な食生活のポイントについてもお話頂きます。日々の健康管理に役立つトピックが満載です。ぜひご参加ください！

駐在員の健康管理 ～フィジカルを中心に～

SPEAKER



茨木栄梨医師

Eri Ibaragi, MD
産業医、麻酔科医

海外駐在員とその家族の ための心のケア

SPEAKER



小風華香氏

Haruka Kokaze
職場メンタルヘルスリサーチアソシエイト
兼日本ストラテジー主任アナリスト
Columbia University
Irving Medical Center

アメリカ生活で 気を付けたい栄養管理

SPEAKER



川口亜巳氏

Ami Kawaguchi, RD LD
臨床栄養士
Memorial Hermann Hospital
Texas Medical Center

日時：2024年11月日 ()

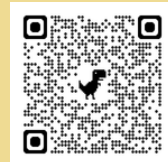
5PM-6:15PM (アメリカ中部時間)

6PM-7:15PM (EDT), 4PM-5:15PM (MDT),

3PM-4:15PM(PDT), 12PM-1:15PM (HST)

- ・ 講演約60分、質疑応答約15分
- ・ 形式：ウェビナー (ZOOMを利用)
- ・ 主催：日本テキサス医学振興会 (JMTX)
- ・ 共催：ヒューストン日本商工会

- ・ 参加対象：ご関心のある方はどなたでも参加できます。
- ・ 参加人数：1000名 (先着順)
- ・ 参加料：無料
- ・ お申込み：こちらのリンクよりお願い → [します \(お申込み\)。](#)
- ・ お申込み締切：ウェビナー開始時刻 (上述)
- ・ 本件お問合せ：[JMTXホームページ](#)のお問い合わせ欄からご連絡下さい。



Facebook

X

Instagram

JMTXホームページでは、米国在住の日本人の方々向けに生活に役立つ医療情報をご紹介します。



各講師のプレゼン内容詳細（予定）

茨木：以前に JMTX 向けに行った録画ウェビナーの内容をベースにし、フィジカル面を中心に話す予定。ヒューストン生活における運動不足、食事・栄養バランスが崩れがちになる、時差対応のために長時間労働になりがち、など。できうる対策、注意点など。

小風：駐在員のメンタルヘルスを中心にプレゼン。「メンタルヘルス」という言葉を使うと深刻な感じになってしまうので、「心のケア」ということで話す。アルコール依存の問題も大きなトピック。また駐在員のみならず、帯同しているパートナーや子供たちが抱える問題にも触れる予定。自身が駐在員家族としてヒューストンとニューヨークで生活してきた中で感じたこと、メンタルヘルスリサーチをしている中で感じること、実際の症例など。

川口：日本と異なる環境において、どのように健康な食生活を送るか。アメリカはポーションが大きいので食べすぎに注意、单身の方が作りやすい健康レシピの紹介など。後日、商工会 HP からレシピのリンクが得られるようにしてもらえるとありがたい。

商工会に確認すること：日時（平日はプレゼンターも勤務があり、駐在員も参加しにくいと思うので、土曜日夕方が良いのでは）

録画をして、後日商工会 HP に載せてもらえるとありがたい

The 578th Texas-Kai Golf Tournament on 9/15/2024 at Golf Club at Cinco Ranch

第578回テキサス会ゴルフトーナメント「総領事杯」収支報告書

収入	参加人数	単価		備考	証憑
参加費	61	120	\$7,320.00		
収入合計	61		\$7,320.00		

支出				備考	証憑
プレー代	61	99.95	\$6,096.95		
食事代	62	17.95	\$1,112.90		
サービスチャージ			\$2.15		
		小計	\$7,212.00	Golf Club at Cinco Ranch	1
VISAギフトカード\$50*2枚			\$109.90	\$108の余剰が出たため578回終了後に購入	2
支出合計			\$7,321.90		

収支			(\$1.90)		
----	--	--	----------	--	--

JBAH請求合計			\$1.90		
----------	--	--	--------	--	--

(次回テキサス会への賞品繰越)

VISAギフトカード\$25×1枚

ゴルフボール(箱)×1箱

Amazonギフトカード1枚(金額不明)

iPhone給電ケーブル8個

ブランケット4個

VISAギフトカード\$50×2枚

今回寄付賞品一覧は証票3のとおり。

イーグルが出なかったため/次回幹事JX牛島さんに578回終了後お渡し済

当日寄付(三菱商事さんより)/次回幹事JX牛島さんに578回終了後お渡し済

当日寄付(三菱商事さんより)/次回幹事JX牛島さんに578回終了後お渡し済

JX Nippon Oil Exploration (U.S.A.) Limitedさんより/重工石田より次回当日お持ちします。

ANAさんより/重工石田より次回当日お持ちします。

今回578回の余剰\$108で購入した分/重工石田より次回当日お持ちします。

2024-2025年 商工会会議日程

as of 09/26/2024

常任委員会予定日

10月・1月・4月・8月はUnited Way CRCで対面開催。

10月は常任委員会後に総会と懇親会を開催。

理事委員会（三水会センター会議室&ZoomによるWeb会議）

ガルフ編集委員会（三水会センター会議室& ZoomによるWeb会議）

米国祝祭日

商工会事務局・三水会センターの祝祭日等による閉所日

2024 October						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2024 November						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2024 December						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2025 January						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2025 February						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

2025 March						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2025 April						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2025 May						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2025 June						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2025 July						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2025 August						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2025 September						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				